

今後の広め隊を考えるためのヒント

(2016.1.26 ながくて幸せ実感広め隊第8回MTで出された意見のエッセンス)

1. 第8回MTで出された主な意見

8回MTで出された意見の中から今後（来年度）の広め隊の活動の方向性を示唆する主な意見を整理すると以下の通りです。

①幸せ広め隊の目的・目標は？

- 指標づくりはどこへ行ったのか。途中参加だったので、目的が私の中ではあいまいだった。
⇒目的が迷走していた。
- 取材して広めてみんながいいね！と言って、その後、どうなるのか、どうすればいいのか、まだ理解できてない。
- インタビューメインだったの？目標のズレが出てきている。
- 実感調査隊の時から展開がぼやけてしまった気がする。
- 幸せ報告書の活用法がボヤッとしている。そもそも広め隊の目的は？⇒もっと目的を明確に！

②広め隊活動自体のPR不足

- 広め隊自体のPRが不足している⇒とりあえず各大学での周知を徹底。学生をもっと入れよう
- 広め隊の目標やゴールが見えると新メンバー増えるのでは？

③その他、運営面に関する意見

【自主性、主体性】

- 実感調査隊のときよりも自発性が生まれた。
- 行政主導 だからこそ続く⇒もっと主体的な取組を！
- メンバーの自主性に任されていたこと（自由度があった）
⇒自由度はあったが、「はい、やってね」とある種放任が過ぎるのではないか

【他団体の巻き込み】

- 他のプロジェクト・団体との連携で益々の必要性！⇒なでラボでも活用。

【スケジュール、時間管理】

- スケジュールに余裕がなかった。活動できる時間が少なかった。⇒少なくとも時間はもっとあると余裕が持てる。
- 時間かけた方がよいけど追われたときがあった気がする。
- 欠席が多かった。スケジュールのミスマッチが多かった。⇒会議日程を早めに決めてほしい。

【グループ・チーム運営のあり方】

- グループ以外の人との交流が少なかった。
- 作業的に進むことが多かった。話し合いができるといいかも。
- もう少し少人数のグループで、もっと多くの幸せマイスター探しができなかったか？
- チームビルディングができれば次のチームになってしまう。⇒チーム再編は早すぎ！

2. 幸せ実感広め隊のこれからの活動の方向性（イメージ）

幸せ実感フェスティバルの4つの開催目的参考に、これから（来年度）の広め隊の活動の方向性（イメージ）を列記すると以下の4項目が考えられます。

1	地域全体で「幸福度が高いまち」に向かっていくための取組（幸せマイスター）の周知・理解を深め、広めるための活動
2	地域の幸せについて考え、理解を深め、新たなマイスターの卵（あるいは触発を受けて活動に取り組む人）を発掘するための活動
3	幸せ実感広め隊活動自体を知ってもらい、仲間を広めるための活動
4	幸せ実感調査の内容を検討し、実施する活動（幸せ実感調査隊活動）

広め隊WSおこし

キーワード	意見	サブキーワード
信頼関係が深まり、仲間意識(新しい顔見られた)	取材のために、会議以外の場所でメンバーに会えたのは、違う顔も見れて良かった	
主体性・自主性尊重	隊としての仲間意識はいい感じで育っている。この関係は大事にしたいと思う(内容を高める話でないが) 実感調査隊のときよりも自発性が生まれた メンバーの自主性に任されていたこと(自由度があった) 自由度はあったが、「はい、やってね」とある種放任が過ぎるのではないか	
新しいメンバーも新陳代謝 スケジュールの余裕がなかった	ある程度、提案が事務局からあったこと 新たなメンバーが増えたけど、欠席も多い 少なくとも時間はもっとあると余裕が持てる スケジュールのミスマッチが多い 期間が急(納期がキツイ)	
目的が迷走していた(煮えきらない)	指標づくりはどこへ行ったのか。途中参加だったので、目的が私の中ではあいまいだった 反省より感想。取材して広めてみんながいいね！と言って、その後、どうなるのか、どうすればいいのか、まだ理解できてないです	
市の方針方向性が？どこへ 「実感調査隊」→「広め隊」→？？？	市の方針としてはどのような目標？があるか？ 元となる統計が「うーん？」(明らかに「コレ」という問題(個人的なこと)インタビューメインだったの？目標のズレが出てきている	
何のためのインタビュー→聞き手の理解不足 「幸せのモノサシ指標」にどうつながる？	実感調査隊の時から展開がぼやけてしまった気がする 広め隊の目標やゴールが見えると新メンバー増えるので他のプロジェクト・団体との連携で益々の必要性！→なでうポでも活用	
「幸せの広報マン」？「幸せのプレイヤー」？	モノサシの活用を見たい！ みなさんは幸せか メンバーのみなさんの想いを知りたい！なぜ参加している 今後の運営方法。行政？市民？協働？	
少人数チームでフットワークよくやってもよかったか？ PR方法も？	もう少し少人数のグループで、もっと多くの幸せマイスター探しできなかったか？ フォーマットの検討が遅かった 広め隊自体のPRが不足している とりあえず各大学での周知を徹底。学生をもっと入れよう	
その他	毎回、冒頭で前回の振り返りをした点は良かったと思う 序盤のブレインストーミングは好調で、次につなげ易かった	

どこに、どんな人がいてどんな想いがあるか	全体の会を通していろんな人を、幸せマイスターを知ることができました 広めたい幸せマイスターいっぱい、発見 地域で活動する人たちも知ることができた 幸せマイスターを知り勉強になりました 参加者の素敵な個性が輝いていた インタビューする人のレベル高っ！ これだけのメンバーが良いインタビューをされていること 広め隊としてもアピールがあった方がインパクトがでた 広め隊からみんなも広め隊 55000のインタビューへ 可能性	
広め隊のレベル高い！	昨年アンケート→今年幸せな人を広めるという流れ 個人的に記事の作成は楽しかった！ 即、考えて行動するようになったこと 雨の中の展示した時の感動(子どもたちの言葉うれしかった)	
広め隊の可能性	役割分担 グループ以外の人との交流が少なかった このメンバーに居て迷惑をかけたこと 自分の行動がついてゆけないこと 作業的に進むことが多かった。話し合いができるといいかも もう少し具体的なことを伝えることも必要。相手にうまく伝わらなかった	もう一度交流会 みんなからそんなコトない ” 意見交換が少なかった？
今の流れ 自分自身の発見	取材、相手さんに伝えやすい活動に！ 行政主導 だからこそ続く	
実は、聞くことが応援に		
その他		

市民活動交流会が大切な情報源 いろいろな団体を知れた	市民活動交流会に何人かが参加し、インタビュー先を見つけていた 市役所、市民が交流できたこと。知り合いが増えた いろいろな活動をしている方と知り合えたこと！ 活動を通じて地域活動を積極的に行っている人々に出会えたのは貴重な経験だった 知らない人や団体について知ることができる！ 自分自身、市のこと、いろいろなグループの活動を知ることができたこと(自分のためになった)
この活動に参加できたこと自体が成果	この活動に参加できた！ チーム一体で活動できた(いいチームでした！)
みんなで共有できた 何よりも印刷物がGoal！	知らない人や活動をみんなで共有できたこと アウトプットとして印刷物ができた。思ったよりいい 事務局のみなさんありがとう
幸せを考えるきっかけが得られた	自分が幸せになれるヒントをみつけられたかも 市民として長久手の将来について考える機会ができたこと、少しは行動に移せそう 幸せとは何か？を考えるきっかけになったこと
自身の活動(広め隊)を調べる機会が得られた	取材のために「幸せ実感調査隊」や市のことについて調べられた
仲間づくりができた、懇親会Good！	懇親会が楽しかった(職員との関係性もUP)

もっと目的を明確に！←そもそも広め隊の目的は	幸せ報告書の活用法がボヤッとしている 幸せって何か？まだよく分からない 自分が団体や人を知らないの、紹介であげられない スタート時、目指すゴールが不明であった チームビルディングができたら次のチームになってしまう 活動できる時間が少なかった 都合もあり参加できなかったこと。みなさんでなかなか集まれなかったこともあり、議論不十分だった感もあり 時間かけた方がよいけど追われたときがあった気がする チームメンバーの参加率(行政の人が欠席) 会に出席はできたが充分参加できたとは言えない。小さいことでも実行・行動に移さないと参加の意義がないと思 役割分担をできなかった(1回目の時) たかちゃんからの刺激が少なかった 会議日程を早目に決めてほしい	報告書の目的は？ 団体のリストUPが大変(知らなかった 先の見えないまま時間に追われた せっかくチームができたのに・ 時間がなかった 参加する時間がなかった 議論が不十分 参加率が低かった 主体的にかかわれなかった 役割分担がうまくできなかった
チーム再編は早すぎ！ もっと主体的に！		
その他		

投票

幸せマイスター	理由	票数
1 丁子田シニアクラブ 菊池利彦さん	日本一若いまち長久手。先輩方の想いを直接の言葉で届けて いただきたい 退職されてから自分のだけでなく他のシニアさんの居場所づく りも提供してるところ 安定感抜群。実績経験豊富トークも上手 地域のつながりを大切にしている人 高齢者が今後どんどん増える中、幸せまちづくりにはシニアが つながりを持っていきたい健康であること	5
2 長久手市棒の手保存会	発表時のレスポンスが高かった 長久手にしかない「想い」をつむぎたい フォーラムに呼ぶと見に行きたい人が多くなるかも 小中学校のクラブで「棒の手クラブ」があったことから、保護者 の方々が直接関わる事が可能。名前は知っているけど、内容 知らないっていう人多そう	5
3 なないろカフェ ばんばん	高齢者にやさしい 活動内容がこの会の趣旨に合致しているように感じる おいしい食事とあたたかい場の様子を見たい 新しいコミュニティの形を手づくりで作っている ボランティアさんが調理したランチ。他にも店舗を増やして行き たいと言ってみえるが 聞いた人が参加しやすい 朝見さん、生き方、活動 居場所づくりの理想形だから。ぜひたくさん語っていただき たい。知ってもらいたい	8
4 生きがい支援どんぐりの社	多世代交流の現場を見てみたい	1
5 なでラボ	聞いた人が参加しやすい。働く世代のまちへの参加の機会	1
6 ながくて里山クラブ	長久手の自然がどんどん破壊されつつある。なつかしい里山 を残す取組を広めたい 大人のワクワク感と多世代との交流、場を目指している 単純に、みんなに活動を知って欲しいと思ったからです 少年のようなおじさま方を見てみたい	5
7 キッズサークルあそびすと	ないなら作っちゃえ！を広げたい 古賀さんの考え方を聞く 子育て支援というか母親支援と感ずることが多いから 古賀さんの話、みんなに聞いてもらいたいです	4
1～7	しばらく全部にオファー送って、来ることが出来る人がわい わいとするのはダメなんですか？	1

目的の確認

- ・広める、新しい仲間を増やす

<誰に>

- ・町内会長
- ・大学教員
- ・中高生・大学生
- ・身近な人

- ・地域や団体のリーダーなど、広める立場の人に伝える(種をまく人に)

今後（来年度）の幸せ実感広め隊活動を考えるためのワークシート

活動項目（目的・目標）	活動提案
1. 地域全体で「幸福度が高いまち」に向かっていくための取組（幸せマイスター）の周知・理解を深め、広めるための活動	
2. 地域の幸せについて考え、理解を深め、新たなマイスターの卵（あるいは触発を受けて活動に取り組む人）を発掘するための活動	
3. 幸せ実感広め隊活動自体を知ってもらい、仲間を広めるための活動	
4. 幸せ実感調査の内容を検討し、実施する活動（幸せ実感調査隊活動）	
5. その他、運営面等	